



1995～1996年度RIテーマ

真心の行動
慈愛の奉仕
平和に挺身

国際ロータリー第2750地区

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

No.237 6-10
1995.9.20 発行

Weekly Report



青い空 緑の山と風
黄色のうねりは
人類の理想 文化を表わす。
それらが混然一体調和して
ロータリーの理想に向って
昂って行く姿を示している。

地区の標語 **原点に帰りロータリーの心を学ぼう**

クラブの標語 **親睦と奉仕でクラブの和を深めよう**

『創立5周年記念式典』

第237回例会報告(9/13)

(1995年～1996年度第10回例会)

- | | | |
|------------------|-----------------|-------|
| ◎司会 | 幹事 | 橋口 洋三 |
| ◎点鐘 | 会長 | 萩生田茂夫 |
| ◎開会の辞 | 会長 | 萩生田茂夫 |
| ◎国歌「君が代」 | ソングリーダー
菊池 敏 | |
| ◎ロータリーソング「奉仕の理想」 | | |
| ◎ご来賓紹介(順不同) | 会長 | 萩生田茂夫 |

- 臼井 千秋様(多摩市長)
- 山田 勝義様(多摩市議会議員)
- 和田 昭夫様(多摩中央警察署長)
- 石井 敏雄様(多摩消防署長)
- 淡野 民雄様(東京多摩ライオンズクラブ会長)
- 大屋 徳子様(東京多摩ソロブチミスト会長)
- 小澤 満様(多摩青年会議所理事長)
- 吉田 普様(富士見丘中学・高等学校長)
- 市村ひろみ様(聖ヶ丘高等学校国際教育部長)
- 中野 良教様(駒沢学園女子高等学校国際交流部長)
- 丸山 宏様(国際ロータリー第2750地区ガバナー)
- 秋山 一様(国際ロータリー第2750地区バスターガバナー)
- 渡辺 晴俊様(東分区代理)
- 栗山 輝夫様(東分区幹事)

- 由井 重光様(特別代表・東京多摩RC)
- 由井 照子様(特別代表由井重光様令夫人)
- 石坂 文夫様(創立時東京多摩RC会長)
- 久嶋 達也様(創立時東京多摩RC幹事)
- 高橋 修様(創立時拡大補佐)
- 篠塚 武雄様(創立時拡大補佐)
- 高取 渡様(創立時拡大委員長)
- 岡野 一馬様(創立時拡大副委員長)
- 濱田 積保様(東京日野RC会長)
- 後藤 一郎様(東京日野RC幹事)
- 生沼 通男様(東京飛火野RC会長代理 [会長エレクト])
- 武井 素文様(東京飛火野RC幹事)
- 北島 和一様(東京府中RC会長代理 [会長エレクト])
- 増田 利生様(東京府中RC幹事)
- 芝村 智豊様(東京調布RC副会長)
- 鴨下 健一様(東京調布RC幹事)
- 福井 孝様(東京多摩RC会長)
- 高野 隆夫様(東京多摩RC幹事)
- 新谷 義克様(東京狛江RC会長)
- 高木 七生様(東京狛江RC幹事)
- 竹村 寛様(東京稲城RC会長)
- 野村 俊明様(東京稲城RC幹事)
- 福島 和義様(東京武蔵府中RC会長)
- 津島 静男様(東京武蔵府中RC幹事)
- 松坂 良一様(東京狛江多摩川IRC会長)
- 相馬 郁男様(東京狛江多摩川IRC幹事)
- 田村 正男様(東京調布むらさきRC会長)
- 新井 七吾様(東京調布むらさきRC幹事)

◎参加クラブ紹介 実行副委員長 吉沢 洋景

- 東京日野RC
- 東京飛火野RC
- 東京府中RC
- 東京調布RC
- 東京多摩RC
- 東京狛江RC
- 東京稲城RC
- 東京武蔵府中RC
- 東京狛江多摩川IRC
- 東京調布むらさきRC

東京多摩グリーンロータリー・クラブ

会長：萩生田茂夫 副委員長：吉尾警太郎 山崎 光一
 幹事：橋口 洋三 委員：平野行廣・飯島裕美・根本泰守
 会報委員長：小城 章員 関岡俊二・城倉正博・戸田昭寿

事務局：東京都多摩市落合1-9-1
 多摩センタービル7階

TEL 0423-72-6463/FAX 0423-72-6491

例会場 多摩そごう7F バンケットルーム

例会日 毎週水曜日 12:30 月の最終例会 18:30

◎ 歓迎の挨拶

会長 萩生田茂夫



東京多摩グリーンロータリークラブの創立5周年記念式典を開催するにあたり、一言御礼とご挨拶を申し上げます。

本日は、ご多忙中にもかかわらず、国際ロータリー第2750地区パストガバナー、秋山一様、東分区代理・分区幹事様、各クラブ会長・幹事様をはじめとしてスポンサークラブ、兄弟クラブの会員の皆様など数多くのご来賓とロータリアンにご臨席をいただきまして、この様に盛大な5周年記念式典を挙行する事が出来ました。誠に有難く、会員一同心から感謝申し上げます次第です。

さて、東京多摩グリーンロータリークラブは、東京多摩ロータリークラブをスポンサーとして由井重光特別代表のもと、1990年9月に会員数33名で創立致しました。以来5年間、各年度の会長・幹事を中心として、会員一同が数多くの事業に取り組み、各方面において奉仕活動を行って参り、現在では会員数も54名を数えるに到りました。これもひとえに先輩ロータリアンの皆様のご指導とご支援の賜物と深く感謝致しております。

ところで、昨今の我が国の経済状態は、大変な不況下にごさいます。今後のクラブ運営、特に会員増強活動等には想像以上の多難が予想されます。順調に推移して参った当クラブの5年間ではありましたが、本日の5周年式典を機に、会員一同心も新たに今後このクラブ運営に取り組んで参る所存です。

各クラブ諸先輩の皆様のご指導に感謝申し上げ、今後一層のご鞭撻をお願い致しましてご挨拶とさせていただきます。

◎ 経過報告

実行委員長 田中 實

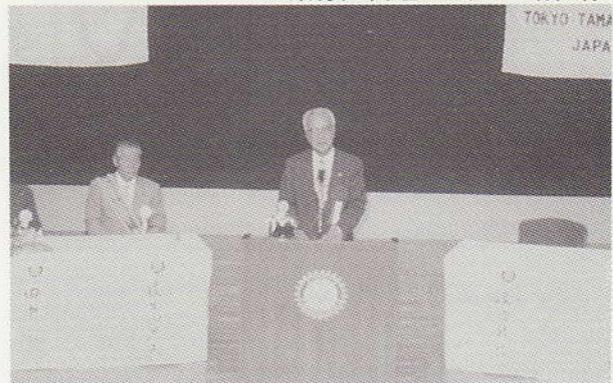
時世の移り変わりの速さに振り回され5年が過ぎ、創立記念日を迎える事になりました。見掛け経済の崩壊と九州、北海道そして神戸と続く大災害の連発で世相も緊縮風潮が高まり、丸山ガバナーのご意向も自粛と伝わり一時は開催を中止する意見も出ました。しかし、東京多摩ロータリークラブ由井特別代表を始め先輩ロータリアンの皆様、地区・分区の創立関係者の方々の温かいご指導ご支援で育ったクラブがどのように成長したかをご覧頂き喜んで頂けるなら望外の喜び

であり、また一つの節目として大切な行事であるとの認識のもと協議を重ねました。基本方針として簡素で形式にこだわらない実質的な式典で、極力区内の関係者の参加にとどめる。クラブの5年間の記念誌を編纂する。対外事業は、福祉の向上は市民の相互扶助、協力によるとの理念の一端を担う奉仕活動として、明治大学マンドリンクラブに協力を求め市民を対象とするチャリティ演奏会を開催する。以上の3つを創立5周年記念事業と位置づけ実行委員会の編成活動に入りました。幸いにも演奏会は好評を得て成功し目的を果たす事が出来ました。

式典につきましては秋山パストガバナー・渡辺分区代理・同栗山幹事・近隣クラブの会長・幹事、特に関係あるロータリアンと親戚関係クラブの方々と官公庁代表者、友好団体、学校関係の代表の方々にご出席頂き式典並びにささやかな懇親会を催しまして交流親睦を深めさせて頂く事に致しました。宜しくご協力のほどお願い申し上げます。

《来賓祝辞》

東分区代理 渡辺 晴俊様



只今ご紹介頂きました、多摩東分区代理をつとめております渡辺でございます。

本日大変申し訳なかったのですが、丸山ガバナーが地区の会長会会議で時間が重なり、こちらへお伺いできなかった事を先づ最初にお詫び申し上げます。代わりにという事で、先づ私がトップのご祝辞を述べることになりました。何よりも先づ最初に東京多摩グリーンロータリークラブ5周年、おめでとうございます。このような形で諸先輩方の先陣を賜って私がご祝辞を申し上げるのも非常に光栄と思っております。

ご祝辞の一部と致しまして、田中実行委員長からいろいろとお話しがございますけれど、このグリーンクラブは5年間に数々の業績をあげられております。これは皆様方もよくご存じだと思いますが、その中でも先づ私が一番最初に感心致しますのは、東分区はもとより、2750地区で第一番目に女性会員を入れられた事です。これは非常に勇気のある事ですし、又ユニークな会員構成をされた事であると非常に敬服しております。なかなか実際できる事ではありませんし、何かと

各クラブ（東分区の中の）さんいろいろとそれなりの気持ちをお持ちでしょうが、それを実行なされた事は非常に若いという事ではなくて、各員の皆様方がロータリー活動を良くご理解されていらっしゃる、ご熱心にされた事だと敬服しております。又実行委員長のお話しにもごさいましたが、5周年記念に際しましてのチャリティ演奏会、この建物の大ホールをほぼ満員にしたという事は、当クラブが地域の中にすっかり溶け込んでいらっしゃる、又会員の皆様がそれなりに地域に密着してご活躍なさっていらっしゃる成果であると思います。このクラブがユニークでかつ大胆で繊細な事業をなさっているひとつですが、各会、各例会の段階で、各会長さん幹事さんがこれまで5年間細かな観点でクラブを育ててこられた賜物ではないかと思っております。そのひとつとして、先般表敬訪問の折、たまたま協議会の中で、今年度より変わりましたロータリーの定款の説明と解説をなさっていらっしゃいました。これは本来どのクラブでも年度初めにする事ではありますが、殆どのクラブでは会長が変わりましたという形でお茶を濁す事が多いのですが、これは今年度の丸山ガバナーの「原点に帰ってロータリーを見直そう」というひとつのターゲットをかかげていらっしゃいますが、このような形で定款から先づ出発しなければ、なかなか原点を見直すという事は出来ないと思います。いろんな形で自分勝手な解釈をしたり、一見正論に近いような形で、ロータリーの解釈をしたり、正論もどきの形で、クラブ運営をしたりする事がままあります。その意味で丸山ガバナーがもう一度原点を見直そうとおっしゃっていると思います。

この辺は非常に大事な事でありまして。ロータリーに思考錯誤はつきものですが、出来ればあまり迷わない方がよい。正論は正論としてとおるようなロータリーにしていかなければいけないと思います。その部分でも定款の改訂の見直し解説をなし得た会員の皆様は立派であると思います。

多摩ニュータウンという新しい大都会に根ざした新しい大きな力として東京多摩グリーンロータリークラブが大きな根をはって、大きな幹をつけ、美しい花をたくさん咲かせ、りっぱな果実をたくさん実らせていただく事を心からお願い申し上げます。

又、今年度もデンマークから青少年交換留学生のオールセン、非常にかわいいお嬢さんですが、彼女を一年間お預かり頂いてりっぱにロータリーとしてのお努めをして頂ける事と思っております。先輩の方々をさしおいて、このような祝辞にならないご祝辞を申し上げて大変失礼致しました。これをもって祝辞にかえさせていただきます。ありがとうございました。



秋山でございます。皆さん今日は本当におめでとうでございます。今日はこの多摩グリーンロータリーの5周年に市当局からも又地域社会の代表の方々、そしてライオンズクラブの会長さん方がかけつけて下さいました事をロータリアンとして厚く御礼申し上げます。

早いものでもう5年か感慨無量であります。5年前の創立総会の光景が髣髴としてまいります。この幕がしまっておりまして、この幕があくのを緊張して待っておりました5年前です。さあ幕があこうとしている時に「ああ鐘がない！」という事になりまして、みんなびっくりして顔を見合わせていました。その時の緊張度と、私も一体どうなるんだと思った事を思い出しました。その時に特別代表の由井さんが「どっかにコップないかなあ、バケツがあるともっといいんだがなあ」と言われ、皆一辺に笑い、又心のゆとりができ、「ああいい勢田気だなあ。」と思った事を思い出しております。そうした出来事から始まった、多摩グリーン、紅一点の会員も加えて、本当にすばらしいクラブとして、最初から誠に素晴らしい発展をなさいました。私が、その当初名簿を見て先づ最初に感じました事は、地域社会の断面図（CTのように）がきれいに出来ているかどうか、職業分類の基本であります。その均衡が大変よくとれているように感じ敬意を表した次第でございます。石坂（当時のスポンサークラブ会長）会長さんはじめ、親クラブの皆様方、そして由井特別代表、高橋拡大補佐、皆さん方が本当に苦心し、又愛情をもってこのクラブをお作りになったのだとつくづく感じた次第でございます。

女性会員につきましては、確かに皆さんの注目を浴びました。そしてその女性会員がいる事が、その後どういう形が望ましいのかという事でございますが、いつの間にか女性会員がいるのかいないのかわからない、女性会員としての意識がなくなって溶け込んでしまう事が一番よいのですが、それが見事になされている現在お二人おいでになります。しかし特に女性会員としての意識なく、皆さんと一緒に奉仕活動にいそしんでいらっしゃる（和気あいあいと）この姿こそ、これが本当の女性会員の受け入れ方とつくづく感じている次第でございます。先程もお話しができましたとお

り、非常に日本も世界も大変な時期でございます。世の中のすさんだいろいろな出来事、これを感じますと、心の在り方を大切にする、人の喜びを己れの喜びとし、悲しみを己れの悲しみと感ずる事の出来るような人間になろう、そしてそれを奉仕に活かそうというロータリーの精神が今いかに大切であるかつくづく思う次第であります。ロータリーが誕生した1905年のシカゴ、大変すさんだ心その中に、友人相寄って暖かい心を芽生えさせた原点、このようなものが本当にもう一度見直される時期ではないかと思っております。

今年は会員増強が非常に重んじられている時期です。一人でも多くそのような仲間を増やす事、それが世の中を良くする事だという信念の元に、皆さんと共に奉仕の活動にいそしみ、そして当クラブが、益々ご発展される事をお祈りし、本日おいでの皆様方のご健勝を祈りまして、私の心からのお祝いの言葉とこえさせて頂きます。ありがとうございました。

東京多摩RC会長 福井 孝様

東京多摩グリーンロータリークラブ創立5周年に際しスポンサークラブを代表して一言ご挨拶を申し上げます。本日は多摩市長白井様はじめ創立時パストガバナー秋山様、東分区代理、渡辺様、多くの御来賓の御光臨を仰ぎ、ここに創立記念式典が挙行出来ます事は萩生田会長はじめ、会員の皆様におきましてはさぞかしお喜びの事と心よりお祝い申し上げます。

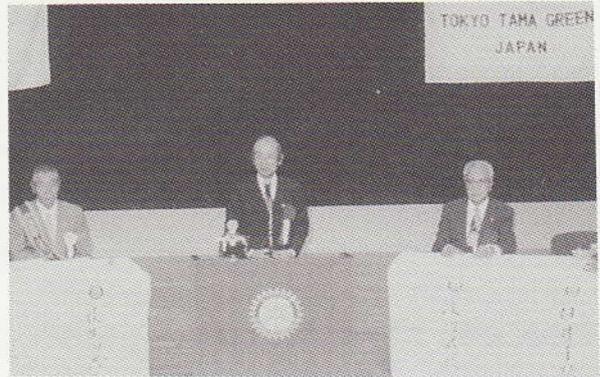
スポンサークラブとして私をはじめ由井特別代表、多くのご招待を頂き、厚くお礼申し上げます。

5年前に由井特別代表、創立時の石坂会長、篠塚拓大補佐の方々のご指導を受け、初代会長田中様、幹事の宮本様、メンバーの皆様には創立総会、認証状伝達式と慌ただしい日々が続いた事と思えます。

私も青年会議所で経験がありますが、大変ご苦労された事と存じます。ここでご苦労に対し深甚なる謝意を申し上げる次第でございます。申し上げるまでもなく、東京多摩グリーンロータリークラブは数々の業績を積み重ね順調に発展してこられました。この間歴代会長、幹事を中心に会員の友好と親睦に力を注ぎ、地域社会とともに活力あるクラブに成長されました。先般の記念事業のチャリティ演奏会も立派に行われ、これも貴クラブの勇気と気力の賜物と深く感謝申し上げます。

これを一つの節目として、10年、20年に向けて英知と勇気と友情を持って思いやりの明るい楽しいクラブを築く事を希望してやみません。

終わりに今日まで築いてこられた活力を一層磨きをかけ、地域社会と世界のニーズに対応した模範的なクラブとして発展されますとともに会員の皆様の益々のご健康とご多幸を記念して私の挨拶と致します。



本日は東京多摩グリーンロータリークラブ5周年記念式典、誠におめでとうございます。

ここへ立たせて頂きましたが、5年前の事を何か思い出しました。

さきほどのご祝辞の秋山ガバナーを会してグリーンクラブ会長、幹事さん大勢のロータリアンのご参加を頂きまして、この部屋でグリーンクラブの創立総会を開催致しました。ちょうどこの部屋でございます。こちらの今空いていますけれども、ちょうど数えたら33個椅子が空いているんですが、33人の違ったメンバーの方がそちらの方へ座っておりました。皆さんがロータリアンになったらどんな風になるんだろうかな？そんな心配げな顔で緊張してあそこに並んでおられた事を今思い出します。非常に懐かしゅうございます。

それからもう5年が経った訳でございますが、先程来ご祝辞がございました様にグリーンクラブは名実ともに素晴らしいクラブに発展されまして、本当に私も嬉しゅうございます。これは考えて見ますと初代田中会長さん、それから宮本幹事さん、二代目の赤尾会長さん、遠藤幹事さん、三代目の横倉会長さん、北村幹事さん、四代目の宮本会長さん、海野幹事さん、それから現会長、幹事さんがロータリーの事を一生懸命勉強して、会員に範を垂れて下さったからだろうとそんな風に思っております。

先程、お二人さんからもお話がございましたが、もう一つ理事会が非常に正しい判断をいつもして頂いてまして、私は参加していたのではないのですが、いつも会報を頂いてまして、その報告をいつも見ておったのですが、いつも間違いなくキチッと処理されておられまして、これも大変力になったと思います。

それからもう一つは会員の皆さんが初志を忘れないで細かい決まりもまあ不満ながらチャンと守ってそれを崩さないで現在まで守って来て下さったからだろうと思っております。会長さん、幹事さん理事会、皆さん一人ひとりのリテールが本当にクラブに愛情をもってそのようになったと思っております。

難しい言葉であります、「心に誠あれば形あらわる」（一生懸命やればちゃんと形が整いますーそのような意味です）ついこの間の5周年のチャリティ演奏

会、先程もお話でしたが、あのホールを一杯にして大成功のチャリティが出来ました。あの時にグリーンクラブの会員の皆様方が、一生懸命駆け回って、私達の面倒をみたり、いろいろな事をしてくださいました。あの素晴らしい皆様方の活動を見て、涙が出るくらい、嬉しゅうございました。素晴らしい成功でした。グリーンクラブはそのように立派なクラブになったのであります。どうぞクラブの皆様方が、自分達のクラブが本当に良いクラブになった事に自信と誇りをもって今後も活躍して欲しいと思います。

お話は変わりますが、日本には素晴らしい習慣がございます。例えば「七五三」。これは子供が少し大きくなりますと健康に成長した事を氏神様に感謝してお参りして先々も幸福になれよ、そのような事をお祈りするお祝いです。3才の時は「髪置の祝」です。子供がその頃になると少し成長が止まってきます。その頃から初めて髪を切らずに伸ばす、と言う事です。そして5才になりますと「袴着の祝」。男の子も女の子も初めて袴を着ける、そしていい大人になってくれよと親が祈る訳です。素晴らしい日本の習慣です。

たまたまグリーンクラブは本日が5周年であり、七五三でいえば袴を今日着けた訳でございます。どうぞこの節目を大事にして、節目を大事に出来るという事は将来に対する発展の為の礎でございますので、やるべき事はきちりとやって頂き、来る10周年に向かっていって欲しいと思います。クラブを創立した時に、親クラブとして与えた事は、グリーンクラブのキャッチフレーズとして「明るく楽しく格式あるクラブ」になって欲しいという親クラブのグリーンクラブに対するお願いであります。その事を忘れないで、今日5周年に当たりまして、来し方の5年を振り返って又来る10周年に向かって立派に成長して頂けますよう心からお願い申し上げまして粗辞ではございますが、私の祝辞にかえさせて頂きます。ありがとうございました。

◎記念事業発表 実行委員長 田中 實

◇記念の奉仕活動の企画〈チャリティ演奏会〉

8/9 パルテノン多摩大ホール(明治大学マンドリンクラブ)市民約1300人御参加頂き、収益金は臼井多摩市長を通じて地域の福祉事業に役立てて頂くため寄贈致しました。

◇創立5周年に寄せられた祝儀に対する感動と喜びを多くの人に分かちたく、ロータリー財団米山記念奨学会・バギオ基金にそれぞれ金一封を贈呈致します。私の感じですが、創立当時に温かく御指導頂きました当時のガバナーの秋山さんにこのような報告を聞いて頂ける事、私は感動致しております。

◎寄付贈呈 会長 萩生田茂夫

- ・ロータリー財団 1700\$
- ・米山記念奨学会 308 へ寄付
- ・バギオ基金 100

◎記念品贈呈 直前会長 宮本 誠

- ・秋山 一様 (パストガバナー)
 - ・由井重光様 (特別代表)
 - ・石坂文夫様 (東京多摩RCパスト会長)
- } へ記念品贈呈

◎奨学生紹介 青少年交換委員会 中山 恒武

- ・網沢志津子 (1994年派遣交換学生)
- ・メッテ・アルス・オールセン (富士見丘高校)
- ・和気 真菜 (都立国際高校3年)
- ・小野 直美 (東京学芸大学付属高校2年)
- ・鈴木なつみ (都立南野高校2年)

◎100%出席者記念品贈呈 実行副委員長 杉田 誠

- 赤尾 恭雄 橋口 洋三 伊神 稔
- 小城 章員 宮本 誠 大熊 将夫
- 田中 實 海野 栄一 以上8名の会員

◎閉会の辞 実行副委員長 小城 章員

◎点鐘 会長 萩生田茂夫

出席状況 出席委員会

会員総数	54名
出席者数	51名
本日出席率	94.44%
8/30 出席率	79.63%

■欠席届出者 3名

- 石田 政昭 風間 茂穂 城倉 正博

式典の登録時、お手伝いをいただきまして大変ありがとうございました。

厚く御礼申し上げます。

石上登喜子様 (東京多摩RC事務局)

原田登美子様 (東京稲城RC事務局)

幹事 橋口 洋三

創立 5 周年記念式典を終えて

会長 萩生田茂夫

早いものでアッと言う間の5年間でした。ロータリーの口の字も知らない中に御誘いを受けて入会。色々皆様には迷惑を御掛けして参ったわけでございます。その間多くの会員の人々に学び、教わり少しずつロータリーの本質が分かりつつ在る様な気がしました。経って見れば本当に早い5年でした。そして本年は会長と言う重責を与えられ何も分からない私にとっては不安に満ち、苦難の年度初めでございます。しかし就任して3ヶ月、5周年のイベント、そして昨日の5周年式典と外に対してのロータリーのアピールと内に対する皆様の団結と親睦でこの様な大きな事業が何一つ落ち度なく無事に過ぎた事に対して私は心から会員皆様の御協力に厚く感謝を申し上げ、紙上にて御礼申し上げる次第です。有難うございます。この5年の間に、良き友に逢い、良きライバルに出会った事について、ロータリー精神の尊さが心にしみたわけでございます。私如き浅学非才な者が多くのロータリアンの前で御話が出来、友になり又事業等を通して市民の人達と親しく出来るのもロータリアンであればこそと思うわけで、この5年の節目に当たってもっともっと勉強して真のロータリアンになりたいと思って居る所存でございます。今後共皆様の御指導を心から御願いし、会員皆様の御健康と各社の発展を心から御祈りして残された九ヶ月を全うする所存です。よろしく御願い申し上げます。

創立5周年記念事業実行委員会 委員長 田中 實

「あぁー終わったな」これが偽りない心境です。

この度の5周年記念事業の遂行にあたってロータリアンの素晴らしさを改めて感動しました。所属を越えた先輩ロータリアンの適切で温かいご支援とアドバイス、心にかけて戴き情報の提供など感謝しきれません。特別代表・歴代パスト会長の陰になり日向になりのご協力ご支援は、アドバイスと共に、心と実務の大きな支えになりました。そして私が最も感謝と誇りをもって語りたいのは、我がクラブのロータリアンです。萩生田会長・橋口幹事の理解と寛容に拠るとは言え実行委員会は、のびのびと運営され約二ヶ月に渡るチャリティ演奏会・5周年記念式典事業も小城・杉田・吉沢副委員長の優れた持ち味と、担当グループリーダーの熱意と実行力、そしてそれぞれの業務を受け持ち、自我を越え懸命の努力を注いでくれた会員の皆さんの活動です。

私は未熟な委員長のもとでお互いに補い合い、見事に5周年事業の華を咲かせた、皆さんの熱烈真摯なご努力ご協力に厚く感謝、お礼申し上げます。責務が終わりました創立5周年記念事業委員会の終結と、全委員を代表して任務終了の挨拶とさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

**「明るく、楽しくそして格式あるクラブ」
を目指して**

会長・幹事・実行委員長